

新学期を迎えて

明快新聞



個別指導学習塾

平成二十六年四月七日発行
明快志塾 編集部

社員として働いていたときに、今年の「抱負」を書かされるのが、あまり好きではありませんでした。それが、今は、書かなくとも、新たに何をしようか日々考えてしまいます。そして、そこで感じることは、『やらされている』のでは成長しないということです。何をするにも、そこに大なり小なりの目的を見いだせなければ、長続きしませんし、どうしてそれをやらなければいけないのかが分からないままだと思っています。

そこで行なっているのが、「生徒ガイダンス」というものです。まず、現状を知るために、現在の内申点と、その内申点に相応の私立高校と都立高校を書かせます。それを踏まえた上で次は、三年二学期までに、その成績をどう上げて、自分の行きたいと思っ

て、自分の行きたいと思っという作業をさせます。そうすると、下手に「何のために勉強するのか？」というような話をするよりも、子どもたちの中に、「頑張らなくちゃ！」という気持ちが芽生えてくるものです。

新人講師を紹介します

小野忠彦(おのただひこ)先生

私の現役生活はビジネスマンでしたが、算数・数学を教えるのが好きで、特に数学の式の美しさや、試験問題をクイズとして

解く楽しさを、生徒たちに知っ

てもらいたい、数学を好きになっ

て、物理・化学も自然界を支配

する原理として理解できるように

説明したいと思っています。また、数

学・物理・化学が、生徒たちの将

来、どんなところで役に立つか、

ビジネスの社会で長く活動した

私が伝えることが出来る特権か

もしれません。また、英語は8年

間アメリカに住み、アメリカの

地元の人々と、親しく付き合っ

た経験から、どう、きちんと文法

を習得し、教養ある人物として

生徒たちを指導できるのではな

いか、と思っっています。私は現

在、塾で、生徒たちと机を並べ

て、教えるのが楽しい。こんなす

ばらしい機会をもつことが出来

て大変嬉しく思っっています。

五十嵐未来(いからしみく)先生

はじめまして。二月から講師

を務めさせて頂いております。早

稲田大学教育学部国語国文学

科新二年生の五十嵐未来と申し

ます。新潟県出身です。五十嵐

は、「いがらし」ではなく、「いか

らし」と読みます。新潟に住ん

でいる五十嵐という名字の人はほ

とんどの場合「いがらし」と読む

触れなかったであろう習慣や考えに沢山出会えました。私も明快志塾にやってくる生徒たちに、異なる環境で学んできた異なる年代の一人として、それぞれの科目の面白さや理解のコツを新鮮に伝えられるように頑張ります。宜しくお願い致します。

編集者のひとりごと

今年も、バイト講師も含め、教室の面々でいろいろな学校の授業公開やら体育大会やら、合唱祭に行ったり自分で行うのも何だが、相変わらず変な塾だ。でも、そういうことをすることで、中学や高校の良い面、悪い面がたくさん見えるようになった。中でも一番気になるのは、中学の先生方の授業の質の低下だ。特に、いわゆる「ベテラン」と言われる先生たちの授業が酷い。かつては、高校の先生方の授業がそうだったのだが、どの学校も「現場の意識改革」に気づき始めたようで、変革を考える校長が赴任した学校では、かなりマシになった感じがする。それに比べて、中学のベテランの先生方の授業は、自由すぎ。自分の授業が本当に良いものなのかをずっと考えるべきだと思う。確かに、少なくとも時間だけは長く教えているのだから、それだけでは授業の質は上がらないということに気づいていないのだろうか？

塾側の気持ちとしては、そういう先生がいるおかげ

で、自分たちの存在価値が上がるということも言えるが、同じ「教育」と言うことに携わるものとして、今の自分に満足せず、後発の先生たちの見本になるべく、自分の授業をより良いものとすべく努力して欲しいものだと思った。

ちよつと寄り道

今回は、前回の中央線の4駅を一つずつ掘り下げてみようと思う。今回は中野。もともと中野駅は、新宿から中央線で一駅なのに、妙に田舎っぽさを備えた駅で、今ではかなりメジャー化している「まんだらけ」も、ただのオタクっぽい古本屋だった。唯一とまでは言わないが、「丸井」の本社が中野駅前にあることくらいが自慢のネタのような時代もあった。だから、個人的には「場所は都会に近いのに、ちよつぱり田舎っぽい貧乏そうな街」だと思っ

た。それが最近では、の関連施設も建てられ、麒麟の本社ビルも移転してきて、かなり雰囲気が変わって来た。ただ、雰囲気が変わって来たのは、あくまで北口の区役所近くで、それ以外はあまり変わっていない気がする。

まず、中野の駅北口の「サンモール」と「ブロードウェイ」というアーケード商店街だが、ハッキリ言って、他地域から来るお客さん向けの商業施設といつていいのではないかと思う。地元の人たちが利用するのは、その周りに存在する「居酒屋街」なのだ。この居酒屋街、かなり大きい割に、チェーン店が少ない。そして個人的で、比較的安いお店がた



くさんある。だから、ここら辺の飲み屋では、比較的貧乏そうな若い世代から、おじいさん世代まで、いろいろな人を見かける。

そして、日常生活に欠かせないのが、サンプラザの前に比較的最近出来た「東急ストア」や、ブロードウェイの地下にある「西友」だ。要するに、アーケード街の脇に、中野住民の生活の基盤は存在しているのだ(笑)。さらに、東急ストアの地下にある「しのとめ」という日用雑貨を売るお店は、中野の「東急ハンズ」みたいな店で、地元の人たちに昔から愛されているお店だ。

杉並の人たちは、吉祥寺や新宿を知っているけど、中野のことはあまり知らない人が多い気がする。これを機会に、中野駅でぶらり途中下車の旅をしてみたいか？

漢字コーナー

(問) 次の文中の漢字の誤りを正そう

田中くんの言っていることは、あまりにも荒唐無形で、信じられない。

吉祥寺レストランバー

AJINORI

大事なデート
小さな女子会
小さな男子会にピッタリ

ご予算にあわせた
お料理承っております。

どうぞお電話にて
お気軽にご相談
くださいませ。

■住所
〒180-0004
東京都武蔵野市吉祥寺本町1-25-4
平田ビル2F
電話番号 0422-77-3770
営業時間 PM5:00~AM1:00
http://www.ajinori-masa.com



TTC 法律事務所

第二東京弁護士会 子どもの権利に関する委員会 幹事

敷居が低く誰でも相談できる法律事務所を目指しています。
一人で悩まず相談する事から始めてください。

■住所
〒107-0052 東京都港区赤坂1-3-5 赤坂アビタシオンビル3階
TEL: 03-6893-0331 FAX: 03-6867-1769
e-mail: info@ttc-law.com http://www.ttc-law.com

チラシ制作・ホームページ制作
紙からWEB、映像まで
トータルプロデュース!!

可愛いPikaPika文字
結婚式ウェルカムボード
承り中!!



フジグラの
新キャラクターが
誕生しました!

■住所
〒166-0003
東京都杉並区高円寺南1-11-5
パークビュー東高円寺301
電話 & FAX: 03-6794-8229
http://www.fujigra.com

